

ご協力ありがとうございます！  
(敬称略)

#### 【5月の新入会】

河津 雄大 (センター)  
香春町 (センター)  
嘉麻市 (センター)  
うきは市 (センター)



#### 【5月の寄付金】

日本エコシステム(株)

#### 【5月の寄付品】

弥栄睦子、原田明、田尻益夫、  
進藤國之助、安村妙、(株)丸善自動車、リプロ福岡(株)  
中武喜久代、後藤三紀、日本エコシステム(株)、中村工業(株)

#### 鬼木大明神 今月の一句

思い通りに行かない、うまく行かないことがたくさんあるものだ！他人や社会のせいにするな！不平不満を言うべからず！結局はその難局を打破し、変えることができるのは自分だけなのだ！自分自身を改善していくこと、自分自身を向上させていくこと、それがいずれは人を社会を変える力になるのだ！自己実現、自己拡大である。

大切なのは動こうとする意志だ！

前に進もうとする勇氣だ！

それがあれば、重い扉も必ず  
開かれるはずだ！そして希望の  
光輝く明日が必ずやってくる。

喝

#### 技能実習生配属

先月号にて紹介させていただいたインドネシアからの技能実習生が5月29日朝倉市にある株式会社鶴田工業(鉄工)へ配属されました。コロナウィルス感染拡大の影響下での来日、部屋での隔離生活を経て、約2か月の入国後講習を無事に終えることができました。講習では、日本語、専門用語、防災や交通安全について学び、日々のセンターでの生活で、日本での規律や生活について、身につけることもできました。日本食にはなかなか慣れなかったようですが、講習中にあった断食も体調を崩すことなく、乗り切ることができました。後半には、健康診断を受診し、法的保護講習(日本での労働条件など)を受講し、配属の準備が整いました。2人とも20歳の同級生。丁寧で慎重なザキさん。雑なところもあるが理解が早く度胸のあるアリフさん。2人とも笑顔がとてもチャarmingで、将来の夢は溶接の会社を作ることだそうです。その夢に向かっての第1歩、今後も応援していきたいと思います。(立石考子)

#### 6月の予定

6日 田植え大会  
11日 オイスカ国際活動促進福岡県議会議員連盟総会  
17日 ひなた園田植え交流会

#### 西日本研修センターへ緊急マスク寄贈

この度、オイスカ会員の中村工業(株)中村会長(西日本支部幹事)、進藤國之助様、中武喜久代様より新型コロナウイルス対策用マスクを寄贈していただきました。また西日本支部幹事でもある、日本エコシステム(株)の藤澤社長より、マスク、消毒ジェル、そして多大な寄付金を頂きました。研修生もマスク着用になれてきましたが、消毒液はまだまだ不足していたので、大変助かりました。日本エコシステム(株)様とはエミューの飼育事業も共同で実施しており、先日新聞でコロナ対策へのエミュー活動で報道されておりましたが、今後の成果が楽しみです。ご支援頂きありがとうございます。(廣瀬)



↑ 日本エコシステム(株)の藤澤社長と記念写真



↑ 中村工業(株)中村会長(中央)

# まるごと!西日本

発行:(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部  
福岡市早良区小笠木 678-1

TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322

E-mail: [oiscantc@oisca.org](mailto:oiscantc@oisca.org) 検索 オイスカ西日本



第 679 号

令和 2 年 6 ・7 月合併号

「2 色刷り」



←Facebook に日頃の様子を更新中！  
是非チェックお願いします！

#### 公益財団法人オイスカ 西日本支部幹事会(書面開催)

令和 2 年度の定例幹事会を新型コロナウイルスの影響により書面開催とさせていただきました。例年 4 月に運営委員会にて審議いただき、令和元年度事業報告・収支決算及び令和 2 年度事業計画・予算も書面開催にし、承認を受けた内容について、西日本支部役員・幹事の皆様に書面にて審議を頂きました。役員・幹事(総勢 36 名)の全ての皆様より承認を得て、西日本支部幹事会を修了しました。令和 2 年度は、平成 12 年より支援を頂いた MUFG のプログラムが終了し、厳しい財政となりますが、支出を抑え、農業生産等に力を入れ、また、新規支援会員の積極的な獲得を見込み、年度予算:約 68,500 万円(前年比▲約 27,000 万円)での運営となります。今年度は約▲735 万円の赤字見込みですが、少しでも早期に安定させるよう研修センター、西日本支部一丸となって運営していきます。オイスカ会員の皆様、応援よろしくお願いします。

また、今年度より研修期間を変更し、2 月から翌年 1 月までとしており、新型コロナウイルスの影響を受けずに、研修生 12 名も研修に励んでおります。上半期はコロナの影響で多くの行事、イベントが中止となっておりますが、その分、センターでの研修を充実させるべく、職員一同一緒に頑張ってまいります。落ち着きましたら是非センターにもお越しくださいませ。(廣瀬)

#### ウイルス対策室内クリーニング

5月16日、会員のリプロ福岡株式会社より社員5名の方に来所いただき、ウイルス対策としての実施研修を行っていただきました。まずはじめに取り組みの説明をしていただき、その後研修生全員が専用のタオルを持ち、人の出入りが多い食堂や玄関の壁、窓、机、椅子、フロアーを隅々まで入念にクリーニングをしました。これからは取り組みを定期的実施し安心して生活ができるようにしていきたいと思います。リプロ福岡の皆様ご指導ありがとうございます。(満川)



↑ 実施前の説明を受けている研修生たち



↑ チームリーダーの石井さん



↑ 厨房のクリーニング



## 農場研修風景

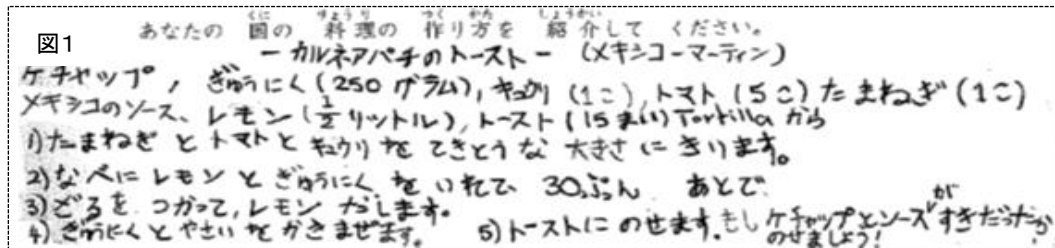
現在オイスカ研修農場では、夏の野菜がスクスクと大きくなり、キュウリがすでに実をつけ始めています。ちょうどこの時期に、研修生を連れて研修農場をぐるっと周り、野菜の生育に関する現場の講義を行います。現場講義の内容については、まず野菜を栽培するために必要な生育診断に関する説明をします。野菜のどこの部分を見てこの野菜が健全かどうかを判断するという事について説明をするのですが、「一番大切なところは根ですよ」と言うと、だいたいの研修生はびっくりします。研修生は日本に来る前にも、ある程度は農業に携わっているのですが、根っこの部分まで観察したことがある研修生は殆どいません。実際にカボチャなどのウリ類の野菜の根を手で掘って見せると、真っ白できれいな根を見て「こんなところまで根が伸びているんですね」と感心するのです。その他にも野菜に関する診断方法はいろいろあるのですが、見えないところに元気かどうかの答えがかくれているというのはなかなか面白いですね。(豊田)



左:現場講義の様子  
右:カボチャの管理

## 日本語の様子④

5月も1週間に半日の日本語授業をつづけることができました。Aクラスのマーティンさん(メキシコ)は、宿題(図1)の「あなたの国ではどうですか?」という問題も丁寧に書いてくれます。先日は、メキシコ料理の作り方を書いてくれました。おいしそうなので、よかったら、作ってみてください。また、Bクラスのニブンさん(インド)の日本語を聞いて理解する力と話す力の上達に驚いた1か月でした。ただ、彼は文字の乱れがひどく、ひらがながくるくるとダンスしています。研修生一人一人に得手不得手がありますね。そんな中、言葉がなかなか定着しないニヤマさん(モンゴル)、「うまれる」という言葉がなかなか思い出せませんでした。「赤ちゃんが生まれます」「ひよこが生まれます」など、例文や絵などで教えますが、彼はピンとこないようでした。思わず、出産のジェスチャーをしようかと思いましたが、さすがにできず…少し間があり、彼のほうから出産のジェスチャーをしてくれました。「そうです!」とわたし。日本語教師に必要な素質の一つに「演技力」があります。こちら、まだまだだと実感した時間になりました。頑張れ!研修生!(立石考子)



メキシコの  
マーティンさん(右)  
&ジュディさん

## 体験農園だより

5月16日(土)毎年5月恒例の茶摘み大会(ミニ)が行われました。新型コロナウイルスの影響で一般の参加者には声をかけずに、どうしても参加したいという方のみ子どもを含めて10名程が参加しました。前日に研修生と板屋の茶畑で茶摘みをして、一晩寝かせた茶葉を当日釜炒りで製茶しました。また紅茶づくりにもチャレンジし、食堂の発酵機で2時間ほど発酵した茶葉を低温で釜炒りするといった手順で行いました。日頃飲みなれている緑茶や紅茶がどのように作られているのか、参加者一同感心した様子で作業を行っていました。時間の都合で製茶作業は途中で終了しましたが、製茶途中の茶葉を少しずつ持ち帰ってもらい、更にフライパンで炒ってもらったところ、たくさんの方からとても良い香りがして美味しかったと喜んでいただきました。(豊田)



↑茶葉を炒っているニヤマさん

## オイスカ会員ご紹介コーナー

オイスカに入会した直接のきっかけは、2016年にオイスカ佐賀県推進協議会の島松孝夫会長の熱心な勧めとその時に参加した佐賀ラグリーンの翼でフィリピンに行った事に始まります。一番思い出深いのはフィリピンで現地の学校を訪問したり植林を行った事です。その時、子供の森計画25周年の時で、その式典に参加をさせて頂き、オイスカの中野総裁と行動を共にし、オイスカの活動や理念を直接ご教示して頂いたのは本当に意義深い事でした。またあのフィリピンの大勢の子供たちの純粋無垢な笑顔や歓迎ぶりは生涯忘れることはできません。また、先頃2019年度の研修生の修了式に参加をしました。日本を離れる研修生たちの日本への想い、そしてオイスカの人々、ともに学んだ仲間たちへの感謝や愛する気持ちに本当に心打たれました。そこで私も何かお役に立ちたいと思い立ち、何より佐賀県協議会の島松会長や福岡県のオイスカ議連の塩川会長の勧めもあり、私の職場である佐賀県議会で仲間を募って佐賀県議会オイスカ国際活動推進議員連盟を立ち上げ、いろいろな活動を通じて議会としてオイスカの活動や理念の普及、啓発に努力していこうと思います。私たちの佐賀県議会オイスカ国際活動推進議員連盟のこれからの成長を温かく見守って下さいね。

## オイスカ佐賀県推進協議会 藤木 卓一郎 様



## OB 紹介コーナー⑭



今回のOB研修生の紹介コーナーは、モンゴルのヒシゲさんです。彼女は日本からイチゴの苗を持って帰って、モンゴルではじめてイチゴを育てた(自称)という頑張り屋さんです。今は何をしているのか大変興味深いですね。それではヒシゲさんからメッセージをもらいましたので紹介します。

私の名前はヒシゲです。2010年の研修生です。今モンゴルのエルデネットというまちにいます。家族は主人(サイナ:2012年研修生)と子どもが二人います。私は国に帰ってから今まで、モンゴルのエルデネットにあるモンゴルで一番大きい銅の鉱山が運営しているガラスのハウスとビニールハウスで、イチゴやトマト、キュウリ、レタス、ホウレンソウや花の苗、木の苗をつくっています。西日本センターでの研修のときは、本当に楽しかったです。いろいろ勉強になりましたが、特にイチゴと野菜の作り方が勉強になりました。

私は国に帰ってから、すぐに日本から持って帰ったイチゴの苗を植えました。きれいなイチゴが出来るまで2年かかりましたが、モンゴルでもイチゴができることを、たくさんの人に紹介することが出来ました。これからミカンとブドウの苗の作り方について勉強したいです。ミカンとブドウの栽培もやりたいです。木の苗のさし木の作り方もやりたいです。これからオイスカの活動が日本とモンゴルだけでなく、世界でもっとふえてほしいと思います。みなさん、是非モンゴルへ遊びに来てください。そして私のイチゴを食べてください。

以上、モンゴルのOB研修生ヒシゲさんでした。  
これからモンゴルの農業がもっと良くなるように、いろいろなことにチャレンジしながら頑張ってください。



↑ハウスでみかん栽培をしているヒシゲさん



エルデネット近郊のOB研修生との集合写真

↑左から3人目がサイナさん、右から2人目がヒシゲさん

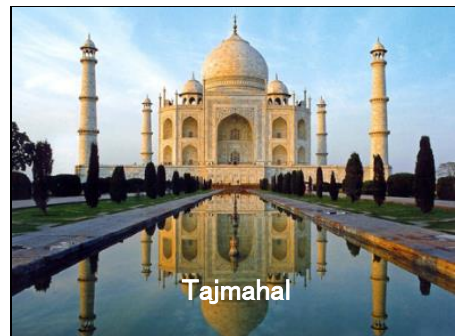


## 研修生の紹介①



インドのケララから来ました。  
Kandothchamd Nipunchand です。ニックネームはニプンです。22 歳です。農業研修生です。  
日本に来る前はオイスカ南インドで1年間子どもの森計画の植林活動を手伝って

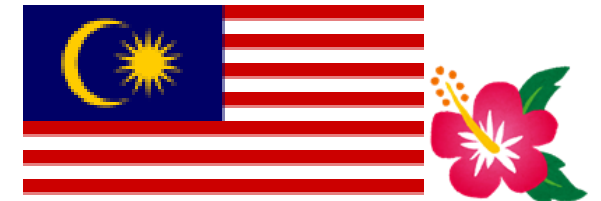
●インドのおすすめの場所はどこですか？⇒インドは様々な文化と宗教の発祥の地です。①Tajmahal(タージマハル)、②The holy city of Varanasi(バラナシ)、③Golden temple(黄金寺院)、④Red fort(赤い城)、⑤Amer fort(アンベール城)、⑥Beach of goa(ゴアのビーチ)、⑦ Mysore palace(マイソール宮殿)、⑧Blackwaters バラックウォーター（私の故郷、ケララ州にあります！）  
この8つはインドでとても有名な場所です。ぜひ行ってみてください！



●好きなインド料理はなんですか？⇒ ①Biriyani(ビリヤニ)・・・混ぜご飯、②Idli(イドリ)・・・蒸しパンのような料理、③Dosa(ドサ)・・・クレープのような料理、④Parotta(パロッタ)・・・デニッシュのような料理、⑤Puttu(プットウ)米粉とココナッツを蒸した料理などです。



●日本はどうですか？⇒日本はきれいな国です。そして日本人は忍耐力と礼儀正しさがありません。私は日本の文化と生活スタイルが好きです。でも日本語の勉強はとても難しいです。  
●好きな日本料理はなんですか？⇒みそしるとてんぷらです。  
●趣味はなんですか？⇒音楽を聴くことと友達と一緒にバイクで出かけることが好きです。  
●日本で頑張りたいことはなんですか？⇒日本の生活スタイル、文化、有機農業の勉強を頑張りたいです！



マレーシアのサバから来ました。  
Norsyafiena Binti Syed Ibrahim です。  
ニックネームはフィナです。22 歳です。

●マレーシアのおすすめの場所はどこですか？⇒ Kundasang(クンダサン)と Bohey Dulang(ボヘイドウラン)というビーチがおすすめです。Kundasang にはいろいろな動物がいます。牧場もあります。Bo hey Dulang へは以前行ったことがあります。魚がたくさんいます。ダイビングもできます。海がとてもきれいです。



●好きなマレーシア料理はなんですか？⇒ nasi lemak(ナシルマ)が好きです。これは朝ご飯の時に食べます。マレーシアで一番有名な料理です。それと Sanggar Papek(サンガルパペツ)というバナナのおやつがすきです。  
これはバナナをそのまま油で揚げたあと、潰してもう一度揚げます。そして唐辛子と一緒に食べます。私の故郷で有名なおやつです。



●日本はどうですか？⇒ご飯がおいしいです。そしてとてもきれいです。  
●好きな日本料理はなんですか？⇒みそしるとうどんがほんとうにおいしいです。しいたけも好きです。  
●趣味はなんですか？⇒音楽を聴くことと映画を見ることが好きです。好きな映画はマレーシアのホラー映画と paskal という映画です。  
●日本で頑張りたいことはなんですか？⇒日本語の試験に合格したいです。日本の農業、文化、日本の料理も勉強したいです。